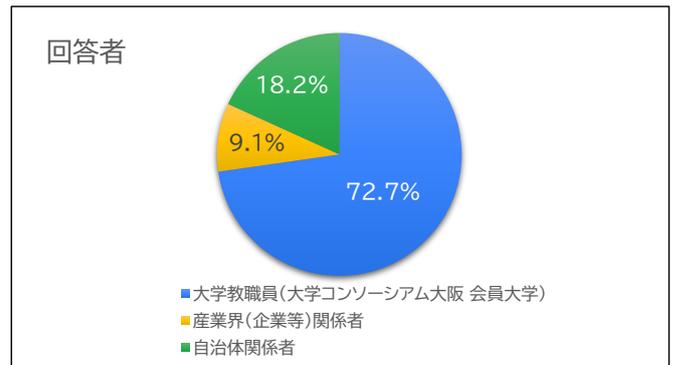


2023(令和5)年度 大阪府内地域連携プラットフォーム 活動報告会 参加者アンケート 集計結果

回答者数 11名 / 参加者数 15名 (回答率 73.3%)

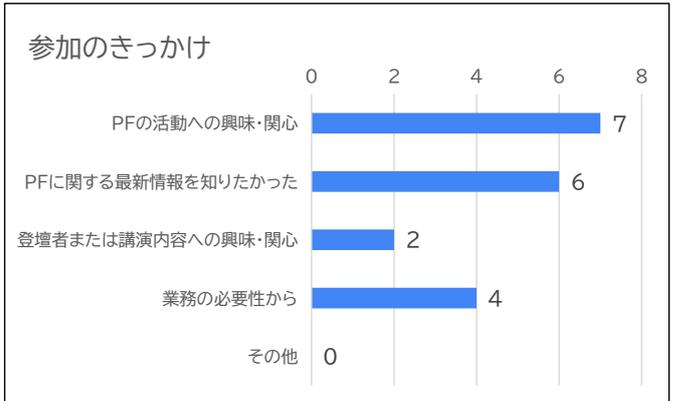
1. 回答者について

大学教職員(大学コンソーシアム大阪 会員大学)	8
大学教職員(大学コンソーシアム大阪 非会員大学)	0
産業界(企業等)関係者	1
自治体関係者	2
地域住民	0
その他	0
	11



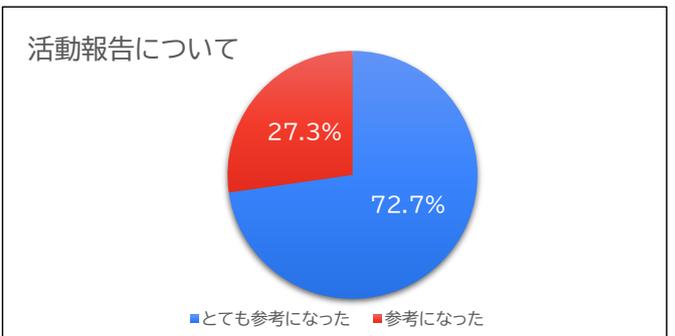
2. 本報告会に参加しようと思ったきっかけ(複数回答可)

プラットフォームの活動に興味・関心があったから	7
プラットフォームに関する最新情報を知りたかったから	6
登壇者または講演内容に興味・関心があったから	2
業務の必要性から	4
その他	0
	19



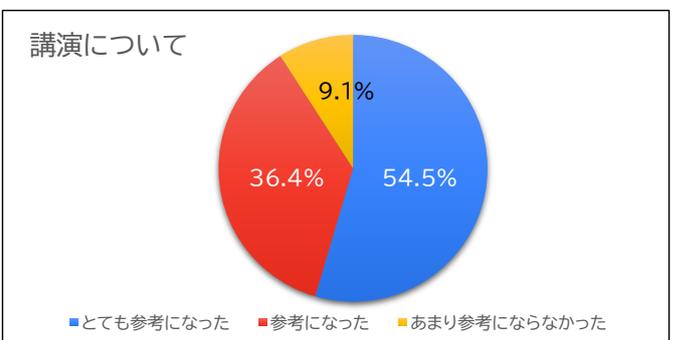
3. 2023年度活動報告について

とても参考になった	8
参考になった	3
あまり参考にならなかった	0
	11



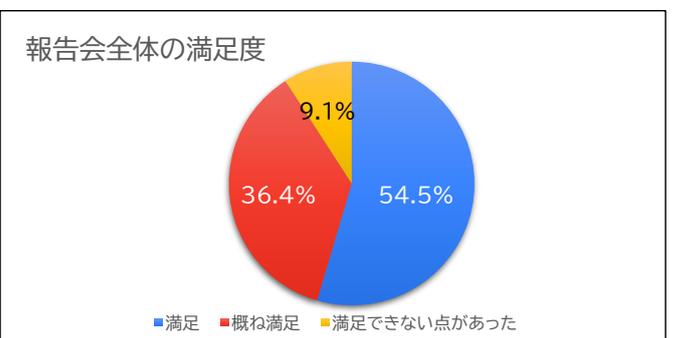
4. 講演内容について

とても参考になった	6
参考になった	4
あまり参考にならなかった	1
	11



5. 報告会全体の満足度について

満足	6
概ね満足	4
満足できない点があった	1
不満	0
	11



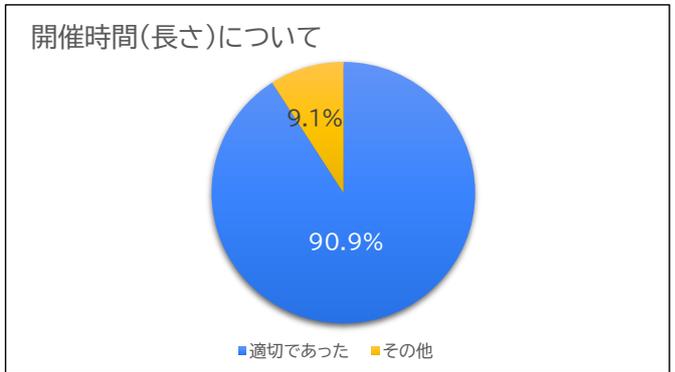
6. 報告会の開催日程や時間帯について

適切であった	11
適切でなかった	0
その他	0
	11



7. 報告会の開催時間（長さ）について

適切であった	10
適切でなかった	0
その他	1
	11



<その他：具体的に>

- ・安孫子先生のお話をもっとたくさん伺いたかったので、休憩をはさんでより長い時間でも良かったです。

8. 本報告会全般についての意見・感想

土曜日の開催は、自治体職員にとって参加しやすかったです。
大阪府内地域連携プラットフォームの活動事例を2～3報告いただければと思います。
コンソ大阪の活動について、規模の拡大や産学官連携における企業・経済団体との窓口ワンストップ化として機能していることがよくわかりました。安孫子先生の講演会では大阪の経済力低下という厳しい現実を知りとても驚きました。回復するためにはこれまで以上に学生同士のリテラシー向上を図り、インターンシップ等を通じて自分がどの分野で活躍できるのかをしっかりと体験し、必要な知見を大学で習得していくことが大阪府の経済回復に必要な若い力になると思います。そして、そうしたコンソ大阪と共創・協働できる団体・企業がもっと増えていくことが必要だと感じます。
データに基づく非常に具体的なご講演であり、大変勉強になりました。ありがとうございました。

9. 大阪府内地域連携プラットフォームの活動に対して期待することや求めることや意見・感想

本日少し話をさせていただきましたが、地域で公共的な活動をしたいと考えている民間の方が相談する機関として大学コンソーシアム大阪という存在が機能を発揮することができればとても面白いのではないかと思います。これからのますます存在感が発揮されることを願っております。
大阪市保健所に勤務していた2010年から2012にかけて、大阪市の健康づくりイベントを担当していました。その際に当時の橋下市長からマンネリ化、参加者の高齢化を厳しく指摘され、改善策として大学コンソーシアム大阪にご協力いただき、イベントにたくさんの大学にご参加いただきました。当時何度もキャンパスポート大阪に足を運びましたが、あの広さが半分になったのは残念です。大学にうつり大学コンソーシアム京都でのFD研修を受講し、キャンパスプラザ京都の充実した設備に感動しました。教員研修の内容も充実しており、新米教員にとっては意義が大きかったです。そんなこころを思い出しながら拝聴いたしました。現在は産学官連携やキャリア委員として学生の学外での学びを担当しております。大阪府や堺市、近畿農政局との連携を進めておりますが、学生が企画の段階から参画し、単位認定できるようになればと考えております。今後も貴プラットフォームの活動において、この辺りを学ばせていただければと期待しております。
私は現在、企業に勤務している管理職ですが、大学との包括連携協定を推進しております。大阪府では2022年に近畿大学との包括連携協定を締結しております。その中では マナー・ヘルス・ライフサイクル等をテーマとしたオープンセミナーや交流会の共催を企画しております。大阪・関西万博におきましてもTeamsEXPOを通じて様々な大学と共創・協働活動を推進して機運醸成に寄与しているところです。こうした中で、インターンシップや地域連携：企業側は、個別大学との協定より、コンソ大阪での一本化が便利ではないかと安孫子先生からのご提言には共感を覚えました。コンソ大阪による産学官連携プラットフォームの推進におきましても当社は積極的なご協力をさせていただければと考えております。具体的な連携内容は事務局とご相談させていただきたいと存じます。
大学としてできることをし、大阪を少しでも盛り上げていきたいです。
大阪府内地域連携プラットフォームの活動について、学ばせていただきたいと思います。学生のボランティア活動の支援方法についても、学生の参加がふるわず、今後、支援策を含めて学ばせていただきたいと思います。